

【掲載日：平成27年5月13日】

渡辺組が清掃ボランティア

国道2路線のごみ一掃

地域の協力で感謝の気持ち込め

【網走発】(株)渡辺組(遠軽、渡辺博行社長)は十一日、湧別町と遠軽町を結ぶ二四二号など国道二路線で道路清掃ボランティアを実施した。写真上。日ごろお世話になっている地域に感謝の気持ちを込め、道路沿いや排水路などに散乱する

ごみを一つ一つ丁寧に拾い集めた。地域貢献活動の一環として、二十一年度から毎年こ

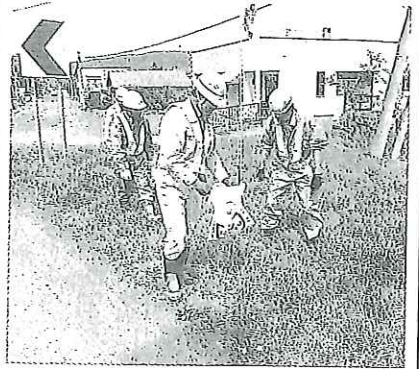
の時期に行っているもの。七回目となる今回は、遠軽町内の同社機材センター前に、土木部職員や作業員ら約五十人が集まった。

清掃箇所は、二四二号では遠軽町南町三丁目三三三号を経由して安国方面、本社のある湧別町中湧別南

町、湧別町上湧別方面、二三八号では湧別町北兵村三区五、湧別市街方面の計三ルート。

はじめに、土木部の中田圭一課長が作業の流れを説明し、「走行車両や歩行者などに十分に注意して」との号令で活動開始。強風が吹き付ける中、参加者は三班に分かれて、ヘルメットと安全ベストを着用し、道路沿いや排水路などに散乱するごみを一つ一つ丁寧に拾い集めた。

なお、作業に先立ち午前中には、季節雇用者を対象



にした安全衛生教育を実施。渡辺社長のあいさつのもと、渡辺勉副社長による講話や、杉山敏文管理室長による安全衛生管理計画についての説明などが行われ、参加者は職場における事故防止のポイントを学んだ。

北海道建設新聞

【掲載日：平成27年5月13日】

安全教育後に 道路清掃活動

渡辺組土木部

【北見】渡辺組（本社・遠軽、渡辺博行社長）は11日、土木部の雇い入れ時安全教育を開いたほか、地域貢献活動の一環で道路清掃をした。写真。

約50人が参加。午前には同社資機材センターで開いた安全衛生教育では、2015年度の安全衛生管理計画を説明したほか、安全・品質目標や現場の安全管理、リスクアセスメントなどの周知を図った。



午後からは、今回で7回目となる道路清掃を遠軽町内1カ所、湧別町内2カ所を実施。遠軽町内の担当班は、国道242号の国産材需要開発センター木楽館前から国道333号安国市街地手前までの約6キロ間で、道路脇に落ちていたごみを回収し、道路環境の美化に尽力した。